

科目名 Course Name	ファッションデザイン演習 I Fashion Design Seminar			ナンバリング No.	C1-012		
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	飯塚 晃代						
連絡先(質問等)	C-Learning で対応。または栄養福祉棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP1, DP3						
授業の概要と到達目標	<p>[概要] 子供服の特徴や衣服の構成を学び、子供服(洋服・和服)や子供用服飾小物を実物素材にて完成物にする。デザイン設計から作図の応用と展開方法について実践を通して学び、応用作品につなげる。デザインや製作技術を習得することで、商品企画・販売などにおいて、被服材料や縫製の質等を見極める力を身につける。</p> <p>[到達内容] ①子供服(洋服・和服)の製作を通して、衣服の構成を学び、基礎的な製作技術を身につける。②使用する材料の性質を生かし、装飾等施すなど工夫して製作することができる。③製作経験から、既製品の質等を見極めることができる。④作品のプレゼンテーション(発表)では、アピールポイントや工夫点を、言葉で説明できるようにする。</p>						
授業の方法	適宜サンプル物を提示し、個に対応した実技指導をしながら実習を進める。一連の知識・技術を習得することで製作について自信をつけ、挑戦する意欲につなげる。製作作品のプレゼンテーション(発表)を行い、他者評価もする。1回の演習は2コマ連続で行う。(合計30コマ)						
学習成果	L01	子供の衣服の特徴を理解し、造形的なデザインに展開することができる。					
	L02	衣服の構成を理解し、子供服(洋服・和服)を完成させることができる。また、基礎的な知識・技術の習得により、被服材料や縫製の質を見極めることができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	① テーマに沿った「デザイン計画・縫製・仕上げ・発表」までを、個人作品として行う。 ② 完成品は発表し、講評する。その際、デザインに沿った表現法などを共有する。						
教科書/参考図書	授業内プリント配布 参考図書: 子供服 文化出版局 実物と資料の提示						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> <li>●提出物の期限厳守</li> <li>●プリントを綴るファイルを用意すること。</li> <li>●材料費は自己負担</li> <li>●作品完成後の展示に向けては履修者と相談する。</li> <li>●事前事後に費やすべき時間の目安はおおむね各回45分</li> </ul>						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	製作計画に従い課題意識をもって授業に取組み、意欲的に質問し意見を述べるなど、授業への主体的な態度を評価する。	10			
レポート/作品	テーマに対し適切な内容で、成果物は完成度の高いものとなっているか評価する。評価規準 S は事前に示した各観点十分に達成できている状態である。期限を過ぎた場合は減点する。	10	70		
発表	作品はクオリティの高いものとなり、学習内容に沿った発表ができたか評価する。		10		
小テスト					
試験					
その他					
合計		20	80		

回数		授業計画
1・2	授業内容	ガイダンス 子供服の特徴とデザイン・パターン・素材等について学ぶ。 作品製作Ⅱの材料の説明 作品製作Ⅰ－① 子供用服飾小物の製作
	事前・事後学習	作品製作Ⅱについて、デザイン画・材料購入計画をもとに布地等材料を購入する。
3・4	授業内容	作品製作Ⅰ－② 子供用服飾小物の製作 仕上げ・完成 成果物・自己評価表の提出 作品製作Ⅱ－① 子供服(洋服)のデザイン決定・材料購入計画・製作計画の立案
	事前・事後学習	作品製作Ⅱについて、デザイン画・材料購入計画をもとに布地等材料を購入する。
5・6	授業内容	作品製作Ⅱ－② 作図 裁断 するしつけ 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅱの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて、製作を進める。
7・8	授業内容	作品製作Ⅱ－③ 裁断 するしつけ 縫製 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅱの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。
9・10	授業内容	作品製作Ⅱ－④ 縫製 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅱの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。工程再確認。
11・12	授業内容	作品製作Ⅱ－⑤ 縫製 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅱの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。
13・14	授業内容	作品製作Ⅱ－⑥ 縫製 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅱの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。
15・16	授業内容	作品製作Ⅱ－⑦ 仕上げ・完成 成果物・自己評価表の提出。 作品製作Ⅲの予告
	事前・事後学習	自己評価表を提出する。
17・18	授業内容	作品製作Ⅲ－① 和服の構成について学ぶ。 子供服(和服)のデザイン決定・材料購入計画・製作計画の立案
	事前・事後学習	作品製作Ⅲについて、デザイン画・材料購入計画をもとに布地等材料を購入する。
19・20	授業内容	作品製作Ⅲ－② 和服の構成 デザイン計画 製作計画 裁断 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅲの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。
21・22	授業内容	作品製作Ⅲ－③ 裁断 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅲの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。工程再確認。
23・24	授業内容	作品製作Ⅲ－④ 縫製 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅲの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。
25・26	授業内容	作品製作Ⅲ－⑤ 縫製 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	作品製作Ⅲの授業ノートを確認し、次時の予定に合わせて製作を進める。
27・28	授業内容	作品製作Ⅲ－⑥ 作品に合わせた小物や装飾の製作 仕上げ・まとめ 丁寧な作業を心掛け、正しい方法で製作が進められているか確認しながら進める。
	事前・事後学習	自己評価表を提出する。次時の発表原稿を作成する。
29・30	授業内容	作品製作Ⅲ－⑦ 仕上げ・完成 Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについて、成果物・自己評価表をもとに発表。他者評価。講評、振り返り。
	事前・事後学習	他者評価表を提出する。